

平成22年度 第2回 教育改革研究会の実施について

教育改革企画支援室
高等教育開発推進センター

1. 趣旨

教育改革研究会は、教職員の教育改革に関する知見を深め、課題解決の契機とすることを目的に、教育に関する講演や討論会を定期的を開催しようと企画されました。

今年度は、学士課程教育における学習成果（ラーニング・アウトカム）を柱に、教育活動の組織化（FD等）、教育プログラムの充実、学習成果の評価（アセスメント）等をテーマに採り上げる予定です。

現在、大学教育の現場では、質保証の文脈において、学士課程教育の体系化や教学組織の再編成など、組織的な取り組みが不可欠となる改革がさらに推し進められています。複雑かつ急速に変化する環境のもと、大学教育の中心であるカリキュラムでも、学習成果測定やカリキュラムマップ、単位の実質化なども議論され始めています。また、このような動向を受け、教育活動の財政マネジメントや教育理念・目標と実践活動の調整など、新たな課題も多く出現してきています。

そこで今回の研究会では、講師として神戸大学の川嶋太津夫教授を招き、カリキュラムを中心とした近年の大学教育改革の動向や、機関レベルにおけるカリキュラムマネジメントの課題等について講演をしていただき、今後の教育活動の展開について考え、議論する場にしたいと思います。

2. 日時 平成22年10月22日（金）13：00～15：00

3. 場所 箱崎理系地区21世紀交流プラザI 講義室A・B（2階）

4. 次第

テーマ 大学カリキュラム論の課題

講演者 神戸大学 大学教育推進機構 川嶋 太津夫 教授

13：00	開 会
13：10～13：10	趣 旨 説 明
13：10～14：20	講 演
14：20～15：00	質 疑
15：00	閉 会

5. 対象

本学教職員および大学関係者

※ 九州大学と連携している西部地区五大学、およびQ-Links 関係者にも開放しています。